



## 九州・沖縄セミナー

in Fukuoka

### 安全活動と職種間連携・コミュニケーション (9:30~11:20)

座長：国立病院機構 岡山医療センター 田中信一郎

1. ヒューマンファクターの基礎知識—ある医療事故の教訓

元九州大学病院医療安全管理部・佐賀県赤十字血液センター 入田和男

2. 職種間コミュニケーション不足による医療事故とその対策

(1) 「予期せぬ院内心肺停止」と看護師の係わり

九州大学病院 救命ICU 鳥羽好和

(2) 生体監視モニター・人工呼吸器に関する医療事故

九州大学病院 医療技術部 臨床工学部門 三島博之

### 教育講演 1 (11:20~12:00)

座長：国立病院機構 岩国医療センター 牧野康裕

判断能力のない患者への医療・看護—代諾の可否の判断等、医療関係者が備えておくべき基礎知識

慶應義塾大学大学院 前田正一

### 医療事故調査の現状 ~ 今後の展開を見すえて (13:20~15:20)

座長：元九州大学病院医療安全管理部・佐賀県赤十字血液センター 入田和男

1. 院内事故調査の義務化~想定されている制度

九州大学病院医療安全管理部・佐賀県赤十字血液センター 入田和男

2. 「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」から明らかにされた医療事故調査の問題

日本医療安全調査機構 運営委員会・国立病院機構 福岡東医療センター 居石克夫

3. 当院における院内事故調査—実態と課題

国立病院機構 福岡東医療センター 江崎卓弘

4. 当事者保護~看護師の立場から

国立病院機構 都城病院 音成佐代子

### 教育講演 2 (15:20~16:00)

座長：九州大学病院前医療安全管理部 秋好美代子

クレーム対応パーフェクトガイド

医療クレームアドバイザー、前九州大学病院特別相談役 青木正光

◆日時：平成26年10月11日(土) 9:30~ ◆場所：九州大学医学部 百年講堂(福岡市東区馬出3-1-1)

◆参加費：事前申込(事前参加費振込)5,000円(研究会会員4,000円)

当日参加(事前申込のうち、事前に参加費を振込みいただいていない場合も含む)7,000円(研究会会員6,000円)

(注)ご入会には、別途年会費3,000円をお支払いただきます。

◆定員：400名(先着順で定員になり次第締め切ります)

◆申込方法：参加申込書を下記のいずれかまでお送り下さい。

FAX: 020-4664-1995 HP: <http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/index.html>

◆問合せ：FAX: 020-4664-1995 E-mail: [infosmcm-group@umin.ac.jp](mailto:infosmcm-group@umin.ac.jp) (問い合わせ専用)